

スマートフォンのカメラで
二次元コードを読み取り
アンケートフォームより、
村政に関するご意見・ご要望を
お聞かせください！



みどり湖

とよね 議会だより

CONTENTS

- 9月定例会 2
- 議会活動報告 13
- 議会活動日記 14
- 12月定例会のお知らせ 14
- 編集後記 14

NO. **37**

TOYONE

令和6年12月1日発行

9月定例会

議決・報告等
一般質問

令和6年第3回定例会が9月6日から17日までの12日間の会期で開かれました。

議事前には村長より

①8月に気象庁からはじめて何回トラフ地震臨時情報

「巨大地震注意」が発表され、村でも災害対策本部を設置し、日頃の備えを再確認するなど一週間にわたり注意をしました。

②観光では、6月2日に「芝桜まつり」が閉会をしましたが、今年度の来場者は9万人と、昨年に比べ8%減少した。新たな観光の目玉が必要と感じました。

茶臼山高原協会の決算状況は、5年度は赤字決算となりました。暖冬によりスキーシーズンの売上の減少が要因であるが、天候に左右されないでコンスタントに集客できる観光地をめざす必要を感じています。

湯くらんどパルとよねについて、温泉の在り方検討に向けて、三菱UFJリサーチ&コンサルティングへ立地可能性調査を委託し、来年度には、温泉の方針を決定予定です。

また、道の駅について、茶臼の里合同会社が、レストランと売店の営業を終了しますので、新たな経営者の募集を行い、経営を再開したいと考えています。

7月に、県議会総務企画委員会の県内調査で、来村し

チョウザメ養殖の視察研修がありました。また、村内のチョウザメ養殖者の小早川さんが、商工会青年部主催発表会で最優秀賞を受賞されました。

③8月には、来年度予算編成に向けての愛知県への総合要望を実施しました。また、愛知県・長野県境域開発協議会でも道路要望を実施しました。

④懸案の「北設情報ネットワーク事業の民間移行」について、今後、順調に進めば令和9年度には移行終了の予定で、3町村で協議し慎重に進めます。

⑤職員体制について、退職が相次ぎ、補充がすぐにはできないため、暫定的措置で事務の割り振りで対応していきます。本年度は職員に対し、SPI研修を実施し人材育成・人事への活用を考えています。

来年度の予算編成には、限られた財源で政策、スクラップ&ビルドが必須であり、優先順位と費用対効果を意識して予算編成に着手します。等の報告がありました。

村長から提案された、決算認定1件、補正予算6件、人

事案件2件、その他2件、最終日に追加上程された条例案2件を慎重に審議し、いずれも原案のとおり全会一致で可決しました。一般質問は、5名がそれぞれ質問・提案を行いました。

9月定例会で決まったこと

報告

令和5年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告

一般社団法人茶臼山高原協会の事業及び決算の状況

決算の認定

令和5年度豊根村一般会計及び各特別会計歳入歳出決算並びに豊根村簡易水道事業会計決算の認定（全員賛成）

補正予算

令和6年度豊根村一般会計歳入歳出補正予算（第3号）（全員賛成）

令和6年度豊根村国民健康保険特別会計歳入歳出補正予算（第2号）（全員賛成）

令和6年度豊根村村営バス事業特別会計歳入歳出補正予算（第1号）（全員賛成）

令和6年度豊根村診療所特別会計歳入歳出補正予算（第2号）（全員賛成）

令和6年度豊根村後高齢者医療特別会計歳入歳出補正予算（第1号）（全員賛成）

令和6年度豊根村簡易水道事業会計補正予算（第2号）（全員賛成）

人事

固定資産評価審査委員会委員の選任同意（全員賛成）

任期満了（令和6年9月30日）に伴う選任に同意しました。

豊根村上黒川

長谷川朱美氏（新任）

任期は令和6年10月1日から3年間

任期満了（令和6年12月15日）に伴う選任に同意しました。

豊根村坂宇場

田邊一吉氏（再任）

任期は令和6年12月16日から3年間

教育委員の任命同意（全員賛成）

任期満了（令和6年9月30日）に伴う選任に同意しました。

豊根村上黒川

坂本文氏（新任）

任期は令和6年10月1日から4年間

その他の議案

財産の取得について（全員賛成（下表））

愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更（全員賛成）

高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正によるもの。

条例の一部改正

豊根村国民健康保険条例の一部を改正する条例について（全員賛成）

被保険者証が廃止されることから、被保険者証の返還に際しないものに対する罰

則規定を削除するもの。（令和6年12月2日から施行）

豊根村行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について（全員賛成）

特定個人番号利用事務及び利用特定個人情報定義を追加するとともに、別表第1に特定個人番号利用事務を、別表第2に特定個人情報（公布の日から施行）

報告を定める。

意見書

第1号 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書（採択）

財産の取得について

(1)財産の種類及び数量

種類

所在地

地目

地籍 (㎡)

豊根村坂宇場字御所平70番179

牧場

81,834

豊根村坂宇場字御所平70番291

牧場

78

豊根村坂宇場字御所平70番296

公衆用道路

255

計

82,167

注) 愛知県茶臼山野外活動口跡地

(2)取得金額 金19,720,538円

(3)取得の相手方 愛知県

議会全員協議会

令和6年7月3日(水) 13:00

【執行部からの報告】

- ・寄付申し入れ物件について(山林1筆、保安林1筆)
- ・温泉施設コンサルティング業務仕様書について
- ・(一財)茶臼山高原協会の事業及び決算の状況について

令和6年8月1日(木)

【第1回臨時会案件調査・研究】

- ・議案第34号 財産の取得について
- 【執行部からの報告】
- ・新型コロナウイルスワクチン接種について
- ・普通交付税算定結果について

【議会協議事項】

- ・第37回北設楽郡町村議会議員大会について
- ・町村議会の議員報酬の適正化を促進するための運動の展開について

令和6年9月6日(金) 9:00

【第3回定例会案件調査・研究】

主な質疑
議案第42号

固定資産評価審査委員

- Q 人材不足とはいえ、同じ人を続けるのではなく、新しい人材を登用してほしい。
- A 幅広い人材より選任し、お願いしていきたい。
- Q 3期9年は長くないとの意見だが、9年間は短いという感覚か？
- A 5期15年勤めていただいている委員もみえる。

議案第43号 教育委員

- Q 教育委員会の政策立案、教育委員会事務局の管理監督をする立場である教育委員に現在、教育委員会事務局で会計年度任用職員として勤務する者を任命する。教育委員としての立場を活かすのなら、他の部署に配置替えしたほうが良いのでは？
- A 本人の希望を聞きながら、4月以降の配置換えを考えていく。

Q 保護者を外れても、職務代理人を勤めることは可能か？

- A 職務代理人になることは問題ない。法律で保護者を選任しなければならない。

議案第44号 財産の取得

- Q 東栄町が本郷校舎を買収した額と比較すると、非常に高いという意見を聞いている。価格交渉は？

愛知県財産管理課と村とで事務手続きを行い、価格決定した。東栄町の場合、建物を町が取り壊すため価格が安かった。

- Q 一般会計の諸収入、消防雑入の内容は？
- A 新城市より、令和5年度広域消防負担金の精算金。
- Q 2款総務費の工事請負費、工事の内容は？
- A 旧三沢小学校敷地内の校舎以外の施設の解体。
- Q 7款商工費の修繕費、観光施設の修繕の内容は？この時期の補正でシーズンまでに間に合うのか？
- A 湯くらんどバルとよねのボイラーと茶臼山高原の圧雪車。シーズンに間に合う事は確認済み。
- Q 診療所特別会計の1款総務費の工事請負費、工事の内容は？
- A ガスヒートポンプ式冷暖房設備の更新。
- Q 地方債の補正、村債を充当できなかった事業は？
- A 準用河川大沢川護岸改修工事。
- Q 記念誌の販売価格は？
- A 800冊印刷し、600冊を住民に配付。1冊1,000円とし、200冊を購入希望者に販売する。

【執行部報告事項】

- ・湯くらんどバルとよね公募型プロパーザルの審査結果について
- ・道の駅豊根グリーンポート宮嶋のテナント募集について

【議会協議事項】

- ・特別委員会委員長選任について

令和6年9月17日(火) 13:30

【第3回定例会案件調査・研究】

主な質疑

議案第46号

豊根村国民健康保険条例の一部を改正する条例

- Q 現行の被保険者証が使えなくなるのか、住民は迷っている。周知を十分にしている。
- A 周知は今後も継続的に行っていく。
- Q 届出の内容、違反の内容は？
- A 国民健康保険被保険者資格の取得・喪失の際、世帯主には届出の義務が生ずる。届出をしない場合、罰則が適用される。
- Q 被保険者証はマイナ保険証となるのか？
- A マイナ保険証を希望しない被保険者には、資格者証を発行する。

議案第47号

豊根村行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づき個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例

Q マイナンバーを活用するということか？

A 条例中、別表に掲げた各種医療事務にマイナンバーを活用できるようにするための改正。

Q 住民個々のマイナンバーと紐づけされるということか？

A 村独自で行う医療事務の情報とマイナンバーの情報とが連携される。病院窓口で医療費助成事務が完結するため、対象者が役場に向うという申請を行う必要がなくなる。ただし、医療機関もシステムを改修する必要がある。

【執行部報告事項】

- ・予防接種について
- ・令和6年度豊根村表彰式について
- ・富山支所機能移転について
- ・固定資産税前納報奨金の廃止について
- ・友好自治体飛鳥村交流事業

【議会協議事項】

- ・決算認定 委員長報告について
- ・意見書について(第1号)
- ・町村議会の議員報酬の適正化に係る要請書



決算特別委員会

令和5年度豊根村一般会計及び各特別会計歳入歳出決算並びに豊根村簡易水道事業会計決算の審査を行うため、議会の議決により全議員で構成する決算特別委員会が設置され、委員長に金指春男議員、副委員長に田原長一郎議員を選任し、9月9日、11日及び12日の3日間にわたり、慎重に審議しました。予算が議決した趣旨と目的に従って適正に、そして効率的に執行されたかどうか、それによって行政効果が発揮できたか。などに主眼を置き、慎重に審査を行い、議会最終日に委員長報告を行いました。



委員長報告(要旨)

▼一般会計及び5特別会計並びに簡易水道事業会計すべてにおいて、限られた財源の中、効率的な財政運営に取り組んでおり、全会一致で認定いたしました。審査の中で次のことが意見として付されました。

歳入では自主財源確保が求められます。ふるさと納税の返礼品であるキャビアや茶臼山の観光リフトといった、これまで投資してきた事業が実を結び、住民の目にも明らかとなる成果を期待しています。

歳出にあつては、指定管理料を含めた委託料の不要額等が散見され、結果として、一般会計では繰越金が1億円を超えることとなりました。事業の進捗状況や規模を見極め、適切な時期に補正予算にて調整することを求めます。持続可能な村づくりのためには、お金と人材が必要です。ブルーベリ―展示圃場や奨励作物等推進事業補助金等の見直し。各種電算システム改修の是非。必要な人材には、それに見合う対価が支払われる仕組みづくりや未来を担う子どもたちへの投資に力点を置いた施策の展開をお願いします。

また、近年は職員の離職が続いています。新しいことにチャレンジできる組織風土、村政の課題を各課が情報共有でき連携を図ることのできる横断的な協力体制といった働く環境を整え、村を内外に発信できる職員の育成に取り組んでいただきたい。

最後に、今回の審査を通じて、次年度予算編成においても、村民に寄り添った、安心で安全な生活を実感できる行政執行に繋がる創意工夫のあるものになることを期待します。

決算特別委員会 質疑(抜粋)

〈総務課〉

ふるさと納税が低調だが、今後、どのような取り組みを行っていくか？

返礼品にロイヤルキャビア小瓶(12g)を新たに設け、寄付金額を下げた。また、体験型イベント参加型の返礼品も考えている。

令和5年度中の職員の退職状況は？

退職者10名のうち、自己都合6名、早期退職2名、再任用満了2名、自己都合6名の年代は、20代2名、30代1名、40代1名、50代2名。

〈振興課〉

茶臼山高原協会の現金は適正に管理されているか？

現金の保管や運搬は警備会社をお願いしており、高原協会でも金庫及び事務室出入口の鍵の厳重管理と共に、人感センサー、防犯カメラ、侵入アラームの設置といった防犯対策を施している。また、金

庫盗難といった事態に備え、保険にも加入している。

観光リフト使用料の、毎年決算額が毎年予算額に届いていない。リフト料金の見直しを含め、自主財源を増やす方策を検討していただきたい。

〈生活課〉

P.F.A.S(フッ素化合物)の検査結果は？

7月に検査を実施。村内の水道水は基準値内で問題なしという結果だった。

災害時、断水が発生した場合の生活課の初期対応は？

被災した場合、他自治体からの応援給水体制は整っている。課内でも災害時、各避難所への給水方法、避難所での配水方法を整理している。

〈産業課〉

木サイクルセンターの方向性と将来の展望は？

令和7年度でペレットの製造は中止の方向。小径木加工場として製材は続け、土木用間伐

製品に注力し、林道や治山工事等で活用の幅を広げていきたい。
村道や林道の簡易で単純な作業は道路維持作業員に指示しているか？

生活課と連携して作業指示をしている。役場でも施設の巡回をするが、見落としもあるため、住民の方からの声があれば、情報提供をお願いしたい。

〈住民課〉

高齢者はゴミ出しに苦労している。支援できないか？

日常の困り事への支援の声は上がっている。有償ボランティアの形で支援してくれた方にお礼ができる仕組みと予算化を目指している。

民生委員と児童委員は活動に必要な費用弁償以外、無報酬か？

民生委員法第10条に「民生委員には給与を支給しないもの」と規定されているため、無報酬となる。交通費や通信費等の実費はその100%を県費負担により賄っている。

〈税務課〉

滞納金の徴収事務の流れは？

納期までに納まらない場合、督促状の発送や催告状の発送、それでも納税に応じていただけない場合、東三河広域連合徴収課に徴収事務を移管。広域連合では場合によって差押えを執行している。

令和6年4月からの不動産登記の義務化に関する問合せはあるか？

義務化の問合せ、それに伴い、村外在住の土地所有者から土地を手放したいという相談が多くなっている。長い間相続登記がされていないため、相続人が相当数いる物件が多い。相談があった際は、できる限りのアドバイスをしている。

〈教育委員会〉

小さく持続するむら戦略を掲げているが、人口減・児童生徒数減の状況を鑑み、どのように教育行政を進めていくのか？

短期留学により、移住定住者の呼び込みや、近隣市町村にはない奨学金返還支援制度をア

ピールしていきたい。
森遊館の施設使用料の決算額を念頭に、森遊館の運営形態と今後の施設の在り方は検討しているか？

職員1名が常駐し、平日は開館している。夏季のプール営業は日数を絞っているが、固定経費は掛っている。施設の在り方は、森遊館単体ではなく、富山区の施設計画の中で検討していきたい。合宿誘致や外部団体への貸出、施設譲渡も視野に検討すべきと考えている。

令和6年
第1回

臨時会の 議決・報告等

令和6年第1回臨時会が8月1日に開催され、財産の取得について審議し、可決承認されました。

■財産の取得について

財産の種類及び数量

人工降雪機 1台

取得金額
金19,360,000円

(内、消費税1,760,000円)

取得の相手方

住所 長野県佐久市

名称 根々井15番地10

株式会社 株山スノーテック

代表者

代表取締役

有坂 宣朗

一般質問①



田原長一郎
議員



一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

Q 幹部職員の部下に対する育成方針について

A 生活課長

生活課は、直接村民の方の生活に密着している業務が多く、日々その維持に努めているが、人材育成基本方針にある役割ごとに求められる役割や責任を認識し、部下の考え方や意見を聞くように努める。また自らが部下に手本を見せると共に助言を行い、何が問題であったか、次からはどうすべきかを自ら考えることができる職員の育成に努める。(主要部分のみ抜粋)

Q 教育支援員の活動について

A 教育課長

豊根小学校の支援員は6名体制で、1日7時間勤務する支援員が2名、4時間勤務する職員が1名を基本に活動しており、一学期は7日間勤務している。豊根中学校の支援員は1名体制で、1日4時間の勤務を基本として活動しており、一学期は65日間勤務している。活動内容は両校とも担任のサポートや学習活動を促す活動を行っている。また契約形態はそれぞれの学校の専任として契約をしており、身分は豊根村の会計年度任用職員で村から報酬を支払っている。支援



員設置の効果としては、特定行動の減少が認められ、授業についても良好な方向に展開できていると学校側より報告を受けている。今後も保護者との意見交換を通して意向を聞いたりし情報共有に努めて行く。

Q 学童クラブの活動状況等について

A 住民課長

夏休み期間の開催状況は、7月22日から8月30日までの期間において、土日及びお盆の期間を除く25日間開催している。

開催場所は小学校のメディアルームを中心に開催し年齢要件は、基本的には小学校

1年生から3年生

となっているが、

事業の趣旨に鑑み、家庭で見ることが



できない場合に当たっては、6年生まで参加が可能である。参加人数は、本年度は19名の児童の利用登録があり、延べで162人の参加があり、1日平均6〜7人の利用状況であった。また指導員としては、資格を保有している豊根村社会福祉協議会に事業を委託して13名で対応している。

Q 豊根村坂宇場地区農村広場の現状について

A 振興課長

農村広場の土地所有者の人数は、豊根村を含め5名、グラウンドの有効面積は約8,700㎡となっている。土地の借上げ料は、年額31万円程となっており、管理については村が直接管理する施設となっている。

Q この施設の在り方をどのようにつまみ、将来に愛知県と契約を締結する予定はあるか

A 産業課長



現在、茶臼山線の盛土工事に使用するため、茶臼山線の改良工事から発生した残土を広場に仮置き（約14,000㎡）している状態である。愛知県建設事務所設楽支所に確認をしたところ、本年度から県道

茶臼山線の改良工事を使用する予定であるが、全ての土を搬出するには10年近くの長期を要する旨の話であった。このため愛知県と打ち合わせを通して協定書等を視野に適切な手続きを進めて行きたいと考えている。

Q 条例と行政財産目的外使用の整合性について

A 副村長

条例との整合性についてだが、条例の目的があ

ったの行政財産となっていて。この条例をどのようにするかは、これからの検討になると思うが、今まで住民との対話をされていなかったことが反省点であると思っている。今後は住民の方の意見を聞いて、これからの工事の進捗等をしつかりと住民に説明し、方向性を見出して行きたいと考えている。

Q この広場の抜本的な改革の道筋を立てることが難しく、議会や地域住民から指摘があるまで先延ばししたのか、または条例の目的外使用を前提のうえ黙認したのか、全く問題意識を持たなかったのか。村として職務怠慢のそしりは免れないと考えるが、村長の認識をお聞きする。

A 村長

当時の村の認識としては、仮置きということですが、すぐに県道茶臼山線の盛

土工事に使うため、撤去されるものと誤認をしていた。結果として6年間も搬出されることはなかったが、村が自ら全ての土を搬出しようとする、多額の経費が掛かることが見込まれ、県の工事で搬出してくれるのを待っていたというのが実際のところである。

住民説明をしないまま6年間も放置をしたことは、大きな問題だと思

っている。反省している。また何の行政手続きも経ないまま、行政財産を県に占有させたということにも問題であったと思っている。

今後は、本来は坂宇場区役員、住民に説明をした上で、すぐに残土を撤去して広場に戻すことが本来だと思っているが、



多額の費用が掛かることから、できれば村の負担が生じないように行政財産目的外使用許可によって対応できればと考えている。

Q 条例や規則は、村の作成した法であり自治体として自ら疑義が生じるような対応は控えるべきものと考えてるが、対応策を執行部側で定め、愛知県側との協議や地域住民への状況説明、議会との情報共有にも努めていただきたいと考えるが、村長の見解をお聞きする。

A 村長
今後、住民に対し地域懇談会等において、話し合いの場を持ち実情を説明のうえ、今後の事を相談したいと思っている。

A 村長



一般質問②



清川 長次
議員



一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

◆公共施設等総合管理個別施設計画について問う

Q

令和3年策定後、3年間の実績と令和8年度までの実施目標は？

A 総務課長

令和3年度
なし、
4年度
新井住宅2棟
除却、
5年度
富山漆島1棟
除却と消防富山駐在所の警察富山駐在所へ用途替え。延べ床面積総量8%削減が目標。



Q

現在での実績評価と課題は？

A 総務課長

削減率1%未満で進まない状況にあり、計画評価での現状維持施設が132施設あり統廃合や複合化による維持経費の削減検討が今後必要である。課題は財源確保で廃止評価である16施設の中の大規模施設除却となると行政サービス低下等の恐れが想定され、毎年の施設維持管理費をいかに抑えるかが重要。

Q 計画評価で長寿命化施設の蛍光灯2027年問題への対応は？

A 総務課長

住民サービスに欠かせない32施設が長寿命化で



施設修繕に併せてLED化を計画的に進めていきたい。

Q 一般家庭の対応周知は？

A 総務課長

全国共通課題なので、県の情報を注視し村の広報紙やホームページ等を通じて周知していきたい。

Q 富山支所機能を郵便局へ移転の進捗状況は？

A 総務課長

8月19日付で富山区から支所機能移転について同意する旨の回答をいただいたので、令和8年4月業務開始を目標に役場内調整や日本郵政との協議を行いながらスムーズに業務移行できるように取り組んでいく。

Q 支所施設の老朽化状況から災害対応等を



考え計画目標前倒しは？

A 総務課長

日本郵政や区と協議して検討していきたい。

Q 村営バス富山線車両更新の状況は？

A 生活課長

年度内納車を心配したが、車両見直しにより予算の範囲内で年度内の納車が可能になった。

Q 富山線予約バス制導入の考えは？

A 生活課長

富山区のご理解で本年10月1日より導入する。

◆第9期高齢者保健福祉計画今後3年間にについて問う

Q 豊根村らしい地域包括ケアシステムの考えと具体的推進方策は？



一般質問③



石田 吉孝
議員



一般質問の様子を動画
でご覧いただけます。

喫緊の課題について問う
◆南海トラフ地震につい

て
Q 8月8日16時43分
日向灘を震源とする
マグニチュード7.1

の地震が発生。この地震
は南海トラフ地震の想定
震源域であり、いつ、大
規模地震が発生してもお
かしくないという気象庁から
発表があった。この発表
を受け8日から15日の解
除まで地震に対する危険
性に対し、
村は、ど
の様に對
応したか
伺う



A 総務課長

午後5時と午後7時15
分の2回、同報無線に
より南海トラフ地震臨時
情報として注意喚起を行

い、翌9日

に気象庁か
ら地方公共
団体に1週
間を目安に



警戒をしてほしい旨の説
明があり庁内で災害対策
本部会議を開き、有事の
対応の再確認を行った。
また非常食や防災用品の
確認を行った。

Q 大地震が発生する
かもしれないとい
う切迫性と緊張感がある
中、村からの報告はあつ
たが、残念なことに村が
どの様な態勢をとってい
るか住民に対し報告が無
かった。この対応には反
省が必要ではないか？

A 総務課長

臨時情報として最初と
最後の報告をしただけで
放送を行ってなかったの

で、今後の課題として地
震情報の対応や課題を整
理して今後の災害対策に
繋げていく。

Q 有事の際、非常配
備体制が早急に職
員に伝達できるか？

A 総務課長

宿直室への掲示や職員
に周知を行っており、三
役と課長にはグループプ
ラインにて課長を通じて所
属職員へ周知を図ってい
る。

Q 村長が前回の答弁
で、非常配備体制
について徒歩で2〜3キ
ロメートルの範囲の距離
で詰められる職員の話が
あったが、何名集合でき
るか？

A 総務課長

3キロメートル以内に
居住する職員は9名。

Q 緊急事態を想定し
た時、職員が外出
したりして全員家にいる
とは限らないので、非常

配備の体制をとった時、
地域で活動できる人や役
場職員OBなどの応援態
勢は考えられないか？

A 総務課長

消防職員や役場職員○
Bまたは会計年度任用職
員も視野に入れて検討し
ていく。

Q 台風10号による災
害救助の関係で県
下19の市町村が国による
災害救助法の
適用を受
けているが
村はどの様
な適用か？



A 総務課長

5カ所の避難所の開設
に要した人件費が対象と
なる。

◆ヤマビル対策について
Q ヤマビルは豊根村
には生息していな
かったが温暖化の影響で
一部の地域には大量に生
息している。シカ・イノ
シシ等により血を吸って

生息し里山に広がって来
ているが村はどの
程度、把握してい
るか？

A 産業課長



温暖化により東栄町か
ら北上して大沢付近に多
数のヒルが生息してい
る。ヒルは村内の各所で確
認され、増加しているこ
とは把握している。

Q 服装の整備や消毒
をして草刈り作業
や畑に収穫に行った際や、
庭の草取りを行っている
間にヒルに噛まれた事が
日常的におこっている。
村として、どの様な調査
や対策をとっているか？

A 産業課長

東栄町や設楽町にも被
害状況等を聞き、検討し
ていく。

Q 森林組合の職員の
話だと半数の職員
がヒルに噛まれて深刻な
事態だが、先ほど設楽
町・東栄町の話があつた

がどのような状況か？

A 産業課長

組合の職員が山に入るとき、忌避物質の食塩水や木酢液を入れたスプレーなど用意してもらっている。今後、県の林業センター及び農林水産事務所に相談していくとともに、設楽町・東栄町・豊根村の3町村で協力して対策を行う。

Q ヒルに噛まれた時ひっぱると歯が残

り動物の血をすって、また、人の血を吸うことで感染症は起こらないか？

A 産業課長

感染症は無いと聞いているが、まれに傷口から細菌類による感染を起こしジンマシンや発熱などが起こることもある。

◆とよねまつりについて

Q 豊根村は村政を施行して135年と

なり、記念行事として

「とよねまつり」を行うことになっており予算化され10月19日開催と決定しているが、実行委員会の委員から会議は1回しか開いてないような声を聞き、喫緊の課題として質問させてもらった。村民の盛り上がりが少なく、宣伝が少し遅くはないか、また、どのような催しものがあるのか情報提供は早い方が良いと思うが、状況は？

A 振興課長

8月の組長配布物の中に開催案内と参加応募用紙を配布している。ステージ出演が6組・飲食ブース9組・作品展示が10組となっている。今後、より早く情報提供に努める。

Q 村の表彰審査会を予算化しているが、

表彰式はあるか？

A 総務課長

とよねまつり当日に表彰授与式を予定しており、候補者の取りまとめを行っているので決まり次第報告をする。

Q とよねまつりについて最終的な住民に対する周知、パンフレット等も出来てくると思うが、それは、いつごろになるか？

A 振興課長

今後の周知については同報無線のほか10月の組長配布物の中にパンフレットを全戸配布する予定。

Q 駐車場や送迎バスの関係は？

A 振興課長

駐車場が狭いのでスタッフに関しては役場以外に駐車し、一般の皆様については臨時バスの利用や乗り合わせをお願いしたい。



一般質問④



坂口 和男
議員



一般質問の様子を動画でご覧いただけます。

◆村民の声が届く村づくりにについて問う

Q 兎鹿嶋温泉調査委託のプレゼンテーションが公開で行われた。開かれた村づくりの一環として大変重要と思われる。豊根村の審議会や委員会等で公開の取り扱いは？



A 副村長

審議会・委員会等で定められた21条例のうち、傍聴を可能としている条例は1件、秘密会とすることができるとする条例は2件、委員の方に秘密の保持を定めている条例が2件ある。

Q これらについて積極的に公開を取り扱っていくか？

A 副村長

審議過程を明確にし、村の政策形成過程の透明性を確保することが重要であり、特に住民の関わりがあると考えられる会議については、公開をしていくことが必要であると考えられる。しかし、委員の考え方もあるので、それぞれの会議において、ケースバイケースの対応となると思われる。

Q 公共施設等総合管理計画には、公共施設等のあり方や施策に反映させるため、目安箱などで意見を伺うことも手法の一つと明記されている。村の施設で現在、目安箱あるいはそれにかわる質問等



は受付されているか？

A 総務課長

公共

施設において、村民の声を書面などによって受け付ける目安箱などは行っていない。地域要望や地域懇談会、各種計画作成時のアンケートや会合などを通して意見を徴収している。村への意見などは、各施設や各担当課に電話・メールなどでお気軽にお問い合わせいただきたい。



Q 公益通報者保護法
施行状況調査によると、県内54市町村のうち豊根村を含む8町村が公益通報制度をまだ策定していないが？

A 総務課長

村では通報制度の体制は整えていないが、労働者の数が300人以下の場合、策定は努力義務で

ある。近隣町村の情報も踏まえながら検討していきたい。

Q 小さい市町村であっても、職員が自分の身分を保障されて通報するため、できることなら庁外への通報制度に取り組んでいただきたい。

A 村長

8市町村の様子を見ながら検討していきたい。

◆ 鳥獣害対策について問う

Q 近年猿の群れの被害が多発している。村として対応策は？



A 産業課長

群れの捕獲ということも踏まえ、約2m×3mタイプの組立式及び移動式の捕獲檻の推進を考えている。

Q 昨年に続き本年も有害捕獲のくくりわなにツキノワグマが錯

誤捕獲されている。村民の安全対策は？

A 産業課長

愛知県では積極的な捕獲は自粛している。



今後、都道府県がクマの捕獲管理計画（第2種特定鳥獣管理計画）を策定していくと思われる。そのため、県に対してクマの捕獲が可能になるように強く働きかけていきたい。

Q ヤマビルについては重複のため割愛とする。

Q 村の鳥獣害対策事業補助金にヤマビルの忌避剤、殺虫剤、クマの鈴、忌避スプレー等も加えることはできないか？



A 産業課長

前向きに考えていきたい。

◆ 障害者差別解消法について

Q 令和6年4月1日から改正障害者差別解消法が施行された。豊根村内では身体障害者65名、知的障害者12名、精神障害者15名の障害者手帳が交付され合計92名となる。人口割合では9・4%になっている。村民の利用する施設や、村外の人のための観光施設での障害者の対応はどのようにになっているか？

A 住民課長

不当な差別的取り扱い、行政機関、事業者とも禁止、合理的配慮の提供は行政機関、事業所とも義務化された。村では今回の改正に伴い、事業者も含めポスターの掲示やチラシの配布などを行うことで周知を図ってきた。今後も共生社会の実現に向けて努力していきたい。

A 振興課長

観光施設等については、村民、村外から来た人を問わず、障害のある方に対して、正当な理由なく障害を理由としてサービス等の提供を拒否することなく、可能な限り配慮、サポートしていると認識している。

Q 内閣府からチェックリストも配布されている。周知の徹底を図っていただきたい。

A 住民課長

チェックリスト等も含め、どういう形が一番良いか検討していきたい。



一般質問⑤



村松 英文
議員



一般質問の様子を動画
でご覧いただけます。

◆人材確保に向けてについて問う

Q 介護職員の人材確保の要望。令和5年12月に議会より村へ提出した要望書についてその後の経過は？

A 住民課長

村の現状は、介護人材の高齢化が進む中で、新しい担い手の確保が進んでいない状況であり、運営に支障が出る恐れがあると聞いている。村でも非常に大きな問題と認識し、社会福祉協議会をはじめ、通所介護事業所、居宅介護事業所、訪問介護事業所、障害支援事業所と定期的に



検討、協議を進めている。その他、設楽町及び東栄町には聞き取り調査や相談をしている。

Q 今後の対策は？

A 住民課長

定期的に進めてきた豊根村社会福祉協議会や各事業所との検討会で、介護サービスの定数基準の緩和ができれば少数人数でも「サービスの継続が可能ではないか」という案が出ており、基準緩和となる離島等相当サービスを適用するためには、保険者である東三河広域連合で新たな基準を定め



る必要があり、難しい状況となっている。また、愛知県にも確認したが、県内では離島等サービスの適用は事例がないことから簡単ではないという回答だった。

現在、東三河広域連合介護保険課に検討を進めてもらえるよう働きかけている。

また、設楽町、東栄町、新城市と連携し、解決に向けて取り組んでいけたらと考えている。



◆役場職員の人材不足について

Q 募集が年に数回あるが状況は？また、村内の方の応募は？

A 総務課長

令和7年度募集状況は、一般行政職10名、保健師1名という状況。村内からの応募もあった。募集案内は、ホームページ、

村内公共施設、県の出先機関、名古屋、東三河、浜松等の高校や大学、県内医療系専門学校、大学など約50の施設へのパンフレット送付や、今回は役場職員が母校を訪問し、募集活動するなどの取り組みにより、出身校からの応募があり、取組の成果があったと感じている。



Q 豊根村出身者の応募があったということ。村の出身者が帰ってきて、村内に勤めていただくことが人口減の歯止めとなるかと思う。高校、大学卒業予定者など、個人宛てに募集をお願いできないか？

A 総務課長

個人に対して応募用紙を送付することだと思うが、可能かどうかも含め方法を工夫して検討する。



／ご報告します！／

議会活動

令和6年7月25日(木)ホテルアソシア豊橋にて、東三河市町村議会議員・議会事務局職員合同研修会が行われ、豊橋創造短期大学部キャリアプランニング科准教授の瀧崎優佳氏を講師に迎え、「～自分も相手も大切にする～ハラスメント防止」を演題にハラスメントの基本理解やハラスメント防止についての研修を受けてきました。



東三河市町村議会議員研修会

7/25



第37回北設楽郡町村議会議員大会

8/5

令和6年8月5日(月)設楽町津具グリーンプラザにて、第37回北設楽郡議員大会が行われ、第1部にて北設3町村共同の5つの提出議題及び各町村1つの提出議題の計8つの議題が議決されました。

この議題を国・県に届けるべく、各町村議会で要望活動を展開していきます。

また第2部では大村秀章愛知県知事による記念講和が行われました。

令和6年8月21日(水)愛知県庁にて、総合要望を行いました。

当日は、峰野修県議会議員にご同行いただき、愛知県知事部局、愛知県議会に要望内容を説明するとともに、愛知県からは、要望に対する県事業の状況などを回答いただきました。(写真は総務局)



愛知県への総合要望

8/21



決算特別委員会

9/9・11・12

令和6年9月9日(月)、11日(水)、12日(木)に令和5年度決算特別委員会を開き、一般会計及び5特別会計並びに簡易水道事業会計決算の審査を行いました。

審査結果及び審査における質疑応答は今号4頁に記載のとおりです。

7月

1日 令和6年度一般国道151号線改良促進期成同盟会

⇒中止により書面決議

3日 村長杯ゲートボール大会〈とよねドーム：全議員〉

全員協議会〈委員会室：全議員〉

5日 愛知県町村監査委員セミナー〈名古屋：監査委員〉

12日 第32回東三河市町村議会議長協議会定期総会〈豊川市：正副議長〉

18日 議会だより編集委員会〈委員会室：副議長・金指・田原・坂口議員〉

19日 令和6年第1回愛知県後期高齢者医療広域連合議会臨時会〈名古屋：副議長〉

奥三河幹線道路整備促進協議会総会〈設楽町：議長〉

三遠南信自動車道建設促進奥三河期成同盟会総会〈設楽町：議長〉

22日 例月出納検査・定期監査〈委員会室：監査委員〉

25日 東三河市町村議会議員・議会事務局職員合同研修会〈豊橋市：全議員〉

26日 北設楽郡正副議長会〈東栄町：正副議長〉

29日 北設楽域事務組合例月出納検査及び令和5年度決算審査〈設楽町：新木議員〉

8月

1日 第1回臨時会〈議場：全議員〉

2日 令和6年第2回愛知県後期高齢者医療広域連合議会定例会議案説明会〈名古屋：副議長〉

5日 第37回北設楽郡町村議会議員大会〈設楽町：全議員〉

6日 愛知県総合要望に係る勉強会〈委員会室：全議員〉

広報委員会〈委員会室：副議長・金指・田原・坂口議員〉

8・9日 東三河広域連合議会定例会〈豊橋市：清川・坂口議員〉

9日 2024年度リニア中央新幹線建設促進愛知県期成同盟会総会〈名古屋：議長〉

15日 愛知県戦没者追悼式〈名古屋：議長〉

15・16日 愛知県町村議会議長セミナー〈名古屋：議長〉

19日 令和6年第2回愛知県後期高齢者医療広域連合議会定例会〈名古屋：副議長〉

20日 例月出納検査〈委員会室：監査委員〉

編集後記

12月を迎えると、ガマズミが真っ赤に熟してくる。名前の由来は、木が硬く鎌の柄にする実の酸っぱい木から「鎌酸美」(かますみ)・マタギの疲労回復の秘薬「神ツ美」(かみつみ)等あるが、よくわからないらしい。豊根では「ヨードメ」と言うが、愛知、長野、静岡の一部でも使われているが、染め物に使っていた地名「ヨー染め」が元なのか。

木に葉がついているうちは酸っぱくて食べられないが、霜に当たると甘酸っぱくなる。果実は滋養が豊富で、赤ワインと同等のポリフェノールを含むそうだ。

「初夏の白花と緑葉、初秋の赤実と緑葉、初冬の赤実と雪化粧」。初雪が降ったら写真を撮りに行く。



議員活動日記

TOYONE 2024

21日 愛知県への総合要望〈名古屋：全議員〉

22日 県境域開発協議会愛知県要望〈名古屋：議長〉

23日 北設楽郡正副議長会〈豊橋市：正副議長〉

26~28日 決算審査〈委員会室：監査委員〉

29日 議会運営委員会〈委員会室：正副議長・金指・田原議員〉

9月

4日 奥三河ビジョンフォーラム〈新城市：議長〉

6日 第3回定例会〈初日・一般質問〉〈議場：全議員〉

9日 第3回定例会〈決算特別委員会〉〈委員会室：全議員〉

ゆたかなむらづくり委員会〈委員会室：全議員〉

11・12日 第3回定例会〈決算特別委員会〉〈委員会室：全議員〉

17日 第3回定例会〈最終日〉〈議場：全議員〉

議会だより編集委員会〈委員会室：副議長・金指・田原・坂口議員〉

25日 例月出納検査、随時監査〈委員会室：監査委員〉

26日 北設楽域事務組合議会第2回定例会〈設楽町：議長〉

スマートフォンのカメラで
二次元コードを読み取り
アンケートフォームより、
村政に関するご意見・ご要望を
お聞かせください！



豊根村議会

12月定例会のお知らせ

12月定例会は

12月6日(金)から13日(金)

までの会期で

開催予定です。

なお、一般質問は

6日(金)に行います。

※日程は変更となる場合もあります。
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

発行責任者

議長 石田 文彦

広報委員会

委員長 村松 英文

委員 金指 春男・田原 長一郎・坂口 和男